

いろいろな経験
思いを胸に

成長して帰ってきたよ

アメリカ合衆国リードリー市ホームステイ体験記



サンフランシスコ市庁舎前にて

リードリー市ホームステイ スケジュール

- 3月8日(月) 上田発(9:47)→成田発(15:20)→(所要約8時間)→サンフランシスコ着(7:30)→サンフランシスコ市内観光【サンフランシスコ泊】
- 9日(火) モデスト市受入校へ ホストファミリーと合流→各家庭へ
- 10日(水) 英語研修
- 11日(木) リードリー市へ 市役所・警察署訪問 歴史ミュージアム・キルトショップ・サンキスト等見学
- 12日(金) 英語研修
- 13日(土) ホストファミリーと過ごす
- 14日(日) 〃
- 15日(月) 地元周辺散策 フェアウェルパーティー
- 16日(火) ホストファミリーと過ごす
- 17日(水) モデスト市→ロサンゼルスへ ロサンゼルス市内外見学(ユニバーサルスタジオ・チャイニーズシアター・ピバリーヒルズ等)【ロサンゼルス泊】
- 18日(木) ロサンゼルス発(11:10)→(所要約10時間)→成田着(16:10)→上田着(21:30)解散

3月8日(月)～19日(金)、旧東部町で姉妹都市リードリー市(アメリカ合衆国カリフォルニア州)へのホームステイ事業が実施されました。春休みを利用した12日間の日程で、高校生4名・引率者2名(協会員・町職員)の合計6名が参加しました。

ホームステイは、モデスト市(リードリー市まで約200km)で一人1家庭。何もかもが初めて!という日々の中で、大奮闘しながらアメリカの生活を体験してきました。日中は現地の学校へ通い、英語の研修を受けたりラジオ番組に出演したり・・・。

また、11日(木)にはリードリー市を訪問し、警察署や歴史ミュージアム等を見学してきました。参加した高校生たちは、一生の思い出に残る貴重な体験ができ、将来もっと英語を勉強して、また行きたい!と感想を述べていました。

次はあなたが体験する番です!

東御市となり、このリードリー市との姉妹都市提携も継続予定です。(ホームステイ事業は平成17年3月実施予定)今後も多くの市民の方々に友好協会に加入していただき、より多くの皆さんにアメリカでの生活を体験してもらえたらと思います。募集の時は広報お知らせ版に掲載します。

今後の活躍に期待



友好協会会員
よしざわ 吉澤 公仁さん
(伊勢原)

今回の旅行を通じて、4人の高校生は、大きく成長したのではないかと、私は勝手に思っている。彼らを見てみると、

「現地の人々との会話が、思うようにうまくいかなかった。」

「ホームステイ先で家族との意思疎通が大変だった。」

というような状況であったが、事実として、言葉はあまり話せなくても、だいたい聞き取れるようにはなつたと、彼らは話してくれた。今後も、今回の訪問で得たものを糧として、成長していつてもらいたいと思う。

旅行途中、十数年前の16歳の時に英語研修でカナダで経験したあの感動を、何度も思い起こした。そこでの経験が、今の私につながっている。彼ら4人の姿を見て、私は原点に戻ることができたような気がした。今後も忘れずに、私の仕事や人生に生かしていきたいと、改めて思った。

最後に今回の訪問に携わっていただいたすべての方々に、心より感謝申し上げます。また、新市になつてもこのような交流が続いていくことを、切に願う。